

みんなで描く 彦根の未来

総合計画は、市民の皆さんと目標を共有し、ともに取り組むための計画でもあります。

新しい総合計画をもとに、みんなで一緒に、より良い彦根のまちづくりに取り組んでいきましょう！



このマークを知っていますか？

この図形は、SDGsのロゴの1つです。SDGsとは、日本語では「持続可能な開発目標」といい、世界の人々が地球で暮らし続けていくために、2030年までに達成すべき世界的な目標で、17のゴールと169のターゲットがあります。

新しい総合計画では、各政策・施策にSDGsを関連付けており、総合計画の各政策・施策を推進することで、同時にSDGsも推進していきます。

歴史と文化を紡ぎ、未来を創造する、

市民一人ひとりが輝くまち彦根

1 だれもがその人らしくいきいきと暮らし、 つながり支え合うまち



< 12年後の姿 >

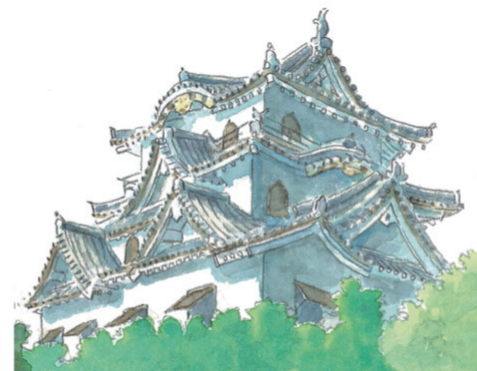
- ▶あらゆる人がそれぞれの個性や生き方を互いに認め合い、ともに支え合っています。
- ▶住み慣れた地域で医療や福祉が受けられ、心地よく暮らし続けられています。
- ▶市民一人ひとりが自分から進んで学び続け、学んだ成果を地域で生かしています。



< 主な取組 >

- ▶あらゆる場面で人権教育・人権啓発を推進します。
- ▶在宅医療・救急医療の充実を図ります。
- ▶高齢者や障害のある人を身近で見守り支える体制づくりを進めます。
- ▶図書館の整備や市民のニーズに応じた学習機会の確保と充実に努めます。

3 歴史・文化を生かし、 にぎわいと特色ある産業が育つまち



< 12年後の姿 >

- ▶彦根城が世界遺産に登録され、魅力的でにぎわいのあるまちになっています。
- ▶身近でスポーツができ、観戦や応援なども楽しめます。
- ▶彦根ならではの特色のある産業が育ち、新しい事業を始める人も増えています。



< 主な取組 >

- ▶彦根城の世界遺産登録を推進します。
- ▶スポーツツーリズムやeスポーツを推進します。
- ▶特色ある産業の振興を図り、創業支援を進めます。

2 子ども・若者が自分らしく輝き、 学び躍動するまち



< 12年後の姿 >

- ▶地域で子どもが成長する環境が充実し、だれもが安心して子育てができます。
- ▶子ども一人ひとりに合った教育・保育サービスが希望に応じて受けられます。
- ▶若者が増え、まちが活力とにぎわいにあふれています。



< 主な取組 >

- ▶子ども医療費助成の拡充や小中学校給食の無償化を図ります。
- ▶保育施設の整備と保育人材の確保を進め、待機児童の解消をめざします。
- ▶情報発信や移住相談後のフォローなどにより移住促進を強化します。

4 豊かな自然と共生し、 安全・安心で 快適なまち



< 12年後の姿 >

- ▶様々な交通手段で、だれもが自由に移動できます。
- ▶ごみの減量・リサイクルが進み、エコな生活を送っています。
- ▶道路や河川などの災害への対策が進み、市民の災害への備えも進んでいます。



< 主な取組 >

- ▶予約型乗合タクシーでWEB予約やキャッシュレス決済を導入し、利便性の向上を図ります。
- ▶節電や節水などの環境に配慮した行動やごみ減量を促進します。
- ▶防災講習会や防災訓練などの開催や非常用備蓄品の準備など自助・共助を促進します。

5 政策推進のための取組

< 12年後の姿 >

- ▶スマートフォンなどから市の手続きができ、市民も彦根のことを世界に発信しています。
- ▶地域のことを住民同士が一緒になって考え、地域活動に取り組んでいます。
- ▶ふるさと納税や配信動画を楽しむ人など、彦根市に関わる人が多くなっています。



< 主な取組 >

- ▶ホームページ、SNS、動画配信サービスなどによる情報発信を行い、市民による彦根の魅力発信を促進します。
- ▶自治会などが主体的に行うコミュニティ活動を支援し、地域活動を促進します。
- ▶ふるさと納税の返礼品の拡充やPRの強化を進めます。